



Mobile Survey Writing @ Ipsos Tips & Tricks to stellar mobile surveys

「クリックじゃなくてタッチ」



#1

モバイルユーザーはマウスではなく指でスクリーンにタッチします。だから、言葉遣いもデバイスに合わせて変えましょう。例えば、リンクのテキストは「ここをクリック」ではなくて「続きを読む」や「詳しい説明を見る」というように。

「たとえば時間つぶしでスマホしている人にも伝わるように」

#2

スマホを触っている時間って時間潰しだったり気晴らしだったり。そんな時に回りくどい言い回しなんて読む気になりませんよね。あなたが知りたいことを **できるだけ率直に投げかけましょう。**



「ツイート名人を見習おう」

#3

日々のメッセージはドンドン短くなっています。少ない文字数で書くことはとても大事。文字を数えながら書きましょう。

TL DR

Too Long,
Didn't Read!

新ルールは**10-7-140!**

- ・質問は**10問**まで
- ・選択肢は**7つ**まで
- ・質問文は**140文字**まで

「あつたらいいなは無くてよし」

#4

「あつたらいいな」という程度の質問なら、それに割くスペースがもったいないし、思い切ってカットしてみましょう。



「とにかく簡潔に！」

#5

スマホの小さな画面で長い文章をそのまま表示するのはNG。特に承諾書や利用規約をそのまま掲載するのはその典型です。

「視覚に直接訴えよう」

#6

アイコン、ピクトグラム、エモティコンなど、ビジュアルライズに役立つツールを上手く使えば、スペースを省略しながら質問の意図を素早く伝えられるし、バイアスを避けることだって可能です。



「簡単な質問はまとめよう」

#7

ページが多いとタッチする回数も増えるし、読み込み時間が長いと回答中止の大きな原因になります。性別や年齢などの簡単な質問はまとめて表示しましょう。

「新しいことを試してみよう」

#8

時代の変化はこれまでの慣習を見直すチャンスです。例えば、コンセプトを評価する際に、「全てのコンセプトを全員が評価」ではなく、「各コンセプトを1人が評価」に変えて多くの人に聞くようにしたり..... **Time to change the paradigm!**

